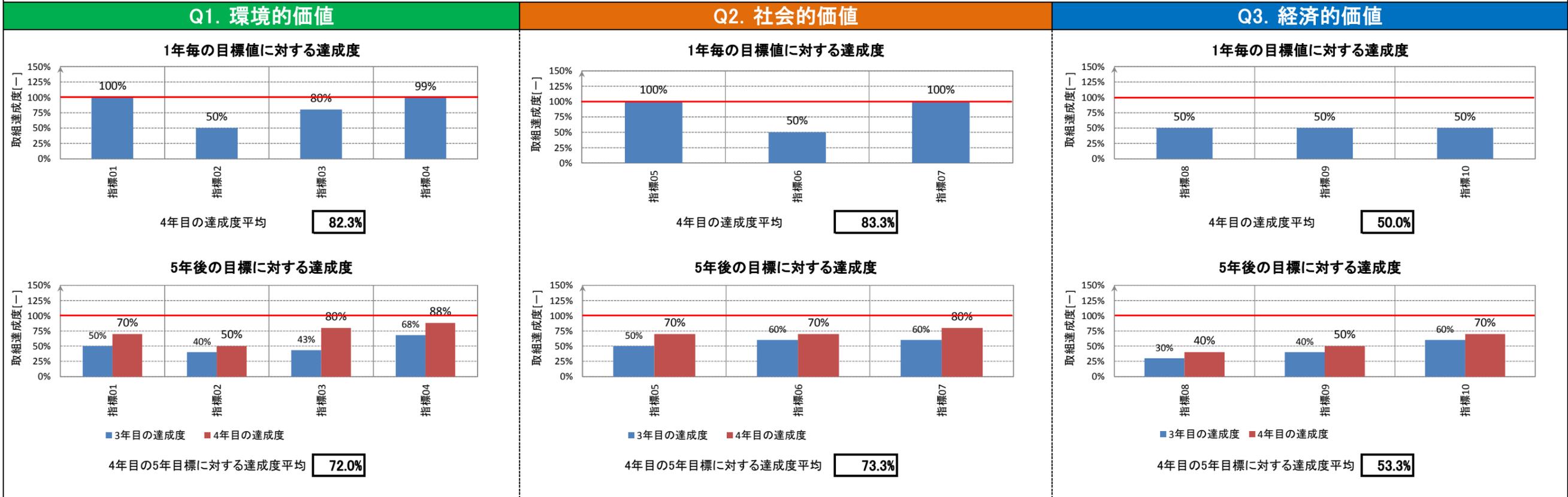


岩手県大船渡市、岩手県陸前高田市、岩手県住田町
 人口：64,066人、24,857世帯（平成28年3月末現在）
 就業人口：34,733人（平成22年10月1日現在）
 面積：890.04km²（うち森林面積759.45km²）

取組進捗評価結果（都市による自主評価に基づく達成度）



指標番号	指標名	Q4.特記したい事項（国際展開・都市間連携等）	平成27年度の取組総括
指標01	再生可能エネルギー発電所の整備		<p>環境・エネルギー分野では、平成27年8月に18MW規模メガソーラーが本稼働を開始し、2MW規模メガソーラーについても具体化の目途が立った。 また、バイオマスなど太陽光を除く再生可能エネルギーの活用について、事業化を目指す調査検討を進めた。 高齢化対応分野では、事業運営体制の強化を図るため、任意団体であった気仙広域環境未来都市医療・介護・保健・福祉連携協議会を発展的に解消し、一般社団法人未来かなえ機構を設立した。 同機構において、地域医療ICTシステムの平成28年4月導入に向け、システム開発や参加機関・住民へのプロモーション活動を展開したほか、地域介護力強化カリキュラムの検討を進めた。 取組項目によっては、大きな進展が見られなかったものもあるが、これまでの成果を生かしつつ、復興事業の進捗と整合を図りながら、環境未来都市計画の推進にあたっていく。</p>
指標02	ハイブリッド・エネルギー供給システムの構築		
指標03	再生可能エネルギーを活用した公共施設数		
指標04	住宅用太陽光発電システム設置に対する補助金交付件数		
指標05	コンパクトシティモデルの整備		
指標06	交通弱者向け移動手段の整備		
指標07	医療・福祉・介護の先進的連携モデルの創出		
指標08	再生可能エネルギー関連産業の振興		
指標09	再生可能エネルギーなどを活用した農業及び水産業の振興		
指標10	気仙環境共生型木造住宅生産・供給体制の確立		

委員からの取組全体に関する評価

○概ね順調に進展している。3自治体が連携した取組は高く評価できる。特に医療・福祉・介護の連携モデルは素晴らしい。2市1町の連携は極めて例が少なく、非常に期待している。復興フェーズから「Q3.経済的価値」を本格的に語る段階に移行しつつあるように見え、この間のご努力に敬意を表する。

○今後は、地域が連携するメリットを積極的に提示するとともに、地方税収の向上等の経済的価値に直結する取組も重要であり、木質バイオマス発電事業の本格稼働に期待したい。

○当初計画を全て行うというよりは、現実的に目標を変更すること等、民の力強い復興の自主努力をうまく後押しして、無理のない施策の展開を期待する。

○医療情報ネットワークシステムは環境未来都市を代表する事業成果として高く評価する。一方で、医療・介護において予防の視点が弱い。この点が強化されることを期待したい。

○ハイブリッドエネルギーシステムについて、多様な地域電源の準備が進められており、3自治体連携による需要の確保も検討のうえ、3自治体が連携しての地域エネルギー事業の実現を期待する。加えて、3分野（エネルギー・農業・医療）の情報を統合するクラウドサーバーでの統合的なエリアマネジメントも期待する。